

2019年度

ドロップ

(居宅介護・移動支援・行動援護)

事業計画

社会福祉法人原町成年寮

1. 事業目的

利用者の意思及び人格を尊重して、常に当該利用者の立場に立った適切な移動支援・居宅介護・行動援護のサービスを提供することを目的とする。

2. 運営方針

- ①利用者が自立した社会生活を営むことができるよう総合的かつ効果的に提供されるよう配慮して支援を行う。
- ②利用者の人権と自己決定を尊重し、利用者に提供するサービス等が不当に隔たることのないよう、公正中立に行う。
- ③区市町村、障害福祉サービス事業を行う者等と連携を図り、地域において必要な社会資源を踏まえたサービスの提供や開発に努める。

3. 事業所活動

I. 目標

- ①ヘルパーの質の向上
- ②在宅の利用者のニーズに合わせた支援の充実を図る
- ③必要に応じて GH の利用者の余暇支援の連携を図る

II. 実施内容

- ①利用者からの利用希望に沿って毎月移動支援の予定を立てる
- ②引継ぎミスを防ぐため、基本書面・メールで行うようにする
- ③居宅介護・行動援護の利用者については定期的にモニタリングを行い、支援計画を作成する

4. 管理運営

I. 苦情解決

利用者及び家族等から苦情や意見が出やすいような環境を整備し、サービス内容の充実と改善を図る。

II. 法人内委員会（糸でんわ・ドロップ・はんもつく共通）

- ・労働安全委員会
- ・PC 委員会
- ・ハラスメント
- ・かわら版

III. 研修

外部研修

必要な研修に職員を派遣する

※研修予定

- ・ヒヤリハット報告及び自己分析の基礎研修
- ・介護リーダーに必要な業務改善研修
- ・高度行動障害者養成研修
- ・発達障害コミュニケーション指導者認定
- ・重複障害者介護支援見学